

としょかんだより

庄内町立図書館

2024年 10月号

No.42

開館時間

平日 9時～19時

土日祝 9時～17時

休館日(本館)

月曜日(祝日の場合は開館し翌平日休館)

年末年始・蔵書点検期間

注目の新刊



『人生は莓ショート』

林 真理子 / 著

女子力がいちばん上がるのは、もちろん恋愛であるが、このトシでヒトヅマの私には到底無理な話。そうなれば、やっぱりおしゃれ。洋服を買うことでしょ。(マガジンハウス)

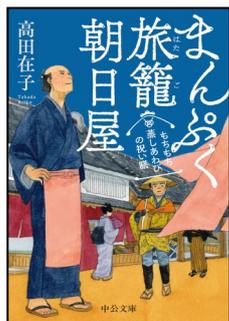
『甲子園ヒストリー 阪神甲子園球場 100周年特別企画』



今年100周年の阪神甲子園球場の歴史をまるごと詰め込んだ1冊です。選手たちのプレー写真、100年の歴史の中の秘蔵写真、貴重な各種データも満載しました。(朝日新聞出版)

『もちもち蒸しあわびの祝い膳』

高田 在子 / 著



おふさの祖父が、抜け荷の嫌疑がかかる唐物屋の隠居を朝日屋に連れてきた。怜治の元同僚・詩門の兄が抜け荷に関わっているかもしれず……。文庫書き下ろし。まんぷく旅籠朝日屋シリーズ第6巻(中央公論新社)

『拝啓、諭吉様 もし現代の若者が』

『学問のすすめ』を学んだら 永松 茂久 / 著



福澤諭吉の幽霊とさえない若者が7日間の旅をしたー中西元は、福澤諭吉さんの幽霊と出会う。新感覚のビジネスファンタジー小説。(すばる舎)

寄贈本の

ご紹介



『2023年度 ガールスカウト山形県第4団』様より新刊を中心に、140冊寄贈していただきました！児童エリア内にコーナーを設けたので、ぜひたくさん読んでくださいね。

『勇猛と正直』

佐藤幸徳中将手記

佐藤幸徳・佐藤彰一

最も拙劣で無責任な作戦と知られる「インパール作戦」佐藤幸徳中将が戦後に書き残した「歴史の真実、そして「抗命事件」の真相とは？」インパール作戦は、太平洋戦争末期、中国東南部のジャバパルに展開された、日本軍の作戦。この作戦は、戦後、最も拙劣で無責任な作戦と知られる。佐藤幸徳中将は、戦後にこの作戦の真実を語り、そして「抗命事件」の真相を明らかにした。この本は、佐藤幸徳中将の自伝的な手記であり、佐藤彰一氏のインタビューによるものである。大塚英人のインタビューに基づいた調査を収録。

『勇猛と正直』

佐藤幸徳中将手記

佐藤 幸徳・佐藤 彰一 / 著
(彩流社)

太平洋戦争のあいだの「インパール作戦」に参加した第31師団・烈師団を指揮した佐藤幸徳中将(本町出身)が遺した手記と、戦後に発表した2篇の論文を収録。佐藤中将の大甥の歴史家・佐藤彰一氏(本町出身)が大伯父の人となりを書き記した論考も収録する。



『佐藤光治の世界 絵画特選集』

佐藤 光治 / 著
鈴木 幸治 [ほか] / 編
工藤 祐吉 / 発行

庄内町出身で、内藤秀因とも親交のある画家・佐藤光治氏の初画集。徹底した現場主義により生み出され、繊細さと力強さを兼ね備えた作品の数々を掲載。受賞作を含む、水彩画・油彩画等150点以上に加え、エッセイも収録。